

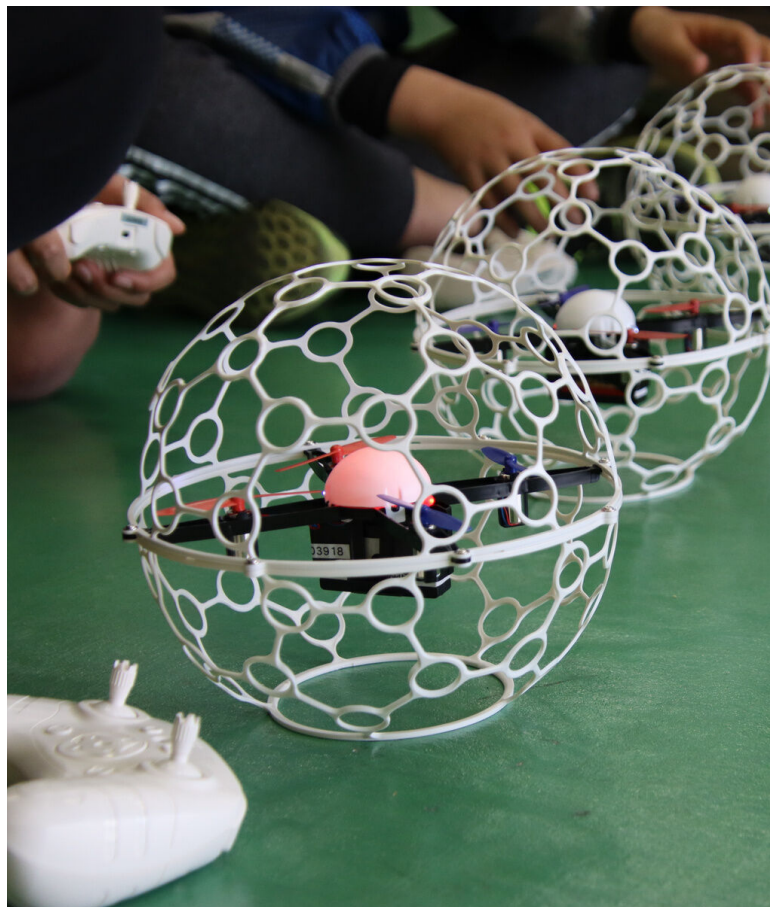
ドローン サッカー

日時：2025.3.8（土） 10：00～12：00

場所：神戸ものづくり工場

取材班：記者かれん（中2）・

かえで・にこ・さらぼ（小5）



〈体験内容〉

5年生5名・6年生5名の計10名

分かれてドローンサッカーとモノづくりを交代で体験

『ドローンサッカー』

- ・ドローンサッカーに使うドローンについて
- ・ドローンの操縦の仕方～操縦の練習
- ・ドローンサッカーのルール説明

『モノづくり』

- ・はんだを使って基盤を組み立て、LEDライトを作る
- ・はんだの使い方やニッパーの使い方を習いながら順番に基盤を組み立て、はんだで接着していく

『ドローンサッカー』講師

株式会社星翔 中谷先生（星翔高校ドローン研究部顧問）
ドローンの操縦者は操縦力も必要ですが、一番大切なことは法律も勉強しなければいけないことです。改正航空法で2022年12月にドローン国家ライセンスが取得できるようになり、パイロットを育てることに力を入れています。

〈記者レポート〉

約10名の参加者で行われたドローンサッカーでは、同時にはんだ付けでの基盤制作も行われました。特にドローンサッカーは人気で、「操作が難しかった」「機械が好きなので、ワクワクした」などの声が上がりました。（記者：かれん・かえで）

『ドローンサッカー』は見ているだけではわからない操縦の難しさがありました。参加者からは、「やったことないことが体験できた」「難しいけど楽しかった」などの声がありました。

（記者：にこ・さらぼ）

『モノづくり』講師

TKエンジニアリング株式会社 玉野先生・武仲先生
（モノコトLAB.Club）

プログラミングやCADなど色々なことを経験し、好きなことをみつける「きっかけ」を感じてほしい。また製作したものを持ち帰り人に見せる楽しみも味わってもらいたいです。